

## ～旺文社「ゲームに関するアンケート」集計結果～

### 3～6歳の未就学児を持つ保護者が回答

# ゲーム機であそぶ未就学児は、約6割

## 教育熱心な有名人1位は“ジャガー横田夫妻”

教育出版社の株式会社旺文社(本社:東京都新宿区、代表取締役赤尾文夫)は、幼児向け教育コンテンツ「まいにちがたからもの」「えいごであそぼプラネット」の会員及び資料請求者のうち、3～6歳(未就学児)の子どもを持つ保護者(26,719名)を対象に、「ゲームに関するアンケート」を実施しました。その集計結果がまとまりましたので、お知らせいたします。

「まいにちがたからもの」は、パソコンを使ったコミュニケーション型の月刊幼児教材で、2005年の刊行以来、既に累計1.6万人の未就学児が受講しています。今回のアンケートは、「まいにちがたからもの」のメインキャラクター“おーちゃん”を使ったWiiウェア™『こども教育テレビWii あいうえ・おーちゃん』((C)LSI/旺文社/HomeMedia)が、2009年4月に発売されたことを記念し実施しました。

このアンケート結果が、子どもの教育とゲームについて、改めて考える良い機会になればと考えています。

### 【アンケート調査概要】

- 実施時期：2009年6月10日～6月14日
- 調査対象：「まいにちがたからもの」「えいごであそぼプラネット」会員及び資料請求者のうち、3～6歳(未就学児)の子どもを持つ保護者(26,719人)
- 調査方法：Webアンケート(第1部ゲームについて:選択式、第2部有名人イメージ:自由記述式)
- 有効回答率：1.0%(調査対象26,719人中、269人が回答)  
※ただし、有効回答数は各設問によって異なる。
- 回答者内訳：◆ 29歳以下=4.9%(13人)、30～34歳=27.9%(75人)、35～39歳=40.1%(108人)、40～44歳=20.4%(55人)、45歳以上=6.7%(18人)  
◆ 男性=18.2%(49人)、女性=81.8%(220人)

### 【アンケート結果より】

- 子どもの約6割は家庭用ゲーム機や携帯ゲーム機であそぶ。  
ただし、あそぶ時間は一日1時間未満が約8割以上。
- ゲーム機であそぶ家庭で、子どもが親と一緒にあそぶのは週末が最多。
- 親がゲーム機であそぶ場合、その子どもがゲーム機であそぶ割合は5割超。  
反対に、親がゲーム機であそばない場合、その子どもがゲーム機であそぶ割合はわずか3.7%。
- 『幼稚園・保育園の先生になってほしい有名人』  
男性1位は“佐藤弘道(弘道おにいさん)”、女性1位は“ベッキー”。
- 『教育熱心だと思う有名人』  
1位は“ジャガー横田夫妻”、2位は“高田万由子”、3位は“松岡修造”。

※詳細は次ページ以降をご覧ください。

## 【「ゲームに関するアンケート」結果について】

有識者の分析： 相模女子大学専任講師 ななみ よう 七海 陽 先生

### ■ パパ・ママの世代感覚を映し出す子どものゲーム利用

家庭用・携帯用あわせて6割の子どもたちがゲーム遊びをしています。しかし、8割弱の家庭で遊ぶ時間が1時間未満にとどまっています。これは、回答者の7割が30代ということと関係があるように思います。この世代は、幼児期にテレビゲームはなく親と一緒にゲーム遊びをした経験はないけれど、10代にはファミリーコンピュータやゲームボーイなどが登場し、友達とゲーム遊びを楽しんだ経験をもちます。ですから、ゲームにそれほど抵抗はないけれども、その影響も体験的に知っているがゆえに、子どもと一緒にゲームで遊び、時間は管理するというスタイルをとっているのではないのでしょうか。

### ■ 子どもにとってママとパパはお手本、遊びは生活、学びそのもの

両親ともに、もしくはどちらかがゲーム遊びをする場合、子どももゲーム遊びをする割合が高い一方で、両親がゲーム遊びをしない場合は子どももしないという結果が如実に表れています。この時期の子どもにとって、家庭は自分が生きる世界そのものであり、両親は絶対の存在です。最大のお手本であるママやパパがすることは何でも真似しますし、一緒にやってみたいのです。また遊びは生活、学びそのもので、ゲームも例外ではありません。子どもは些細なことでもそれまでの経験とつなぎ合わせ、一生懸命学んでいるのです。

大事なことは、両親がゲーム遊びも子どもの学びの一つであることを認識し、時間管理や内容チェックをして、生活、学びのバランスを整えてあげること。そして、一緒に遊ぶことで子どもの内面の学びに気づき、応答してあげることなのです。

働き盛りで平日忙しいパパが、週末のちょっとした息抜きに子どもと一緒にゲームで遊び、コミュニケーションを図る。そしてママも一息入れるというライフスタイルは、今の時代にあったものであると感じます。

### ■ 保育園・幼稚園へ求めること、家庭教育ですべきこと

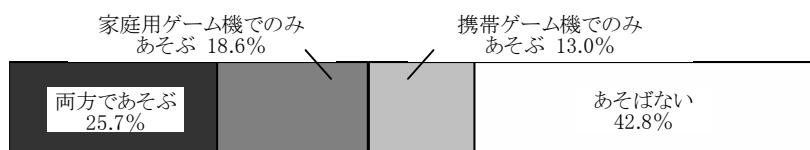
男性の先生では、弘道お兄さん、つるの剛士さん、香取慎吾さんがベスト3。“健康的で善き”教育者、パパ、お兄さんの3大要素に加え、「イケメン」もポイントが高いようです。女性の先生では、ベッキーさんが断然トップ。彼女の「明るく元気で前向き」「優しく気配りを忘れない」イメージは”子どもを託して安心”の理想像でしょう。一方、教育熱心だと思ふ有名人では、少し違った傾向も表れています。ジャガー横田夫妻、高田万由子さん、松岡修造さんがトップ3ですが、いずれも学歴や実績が明らかになっている点が特徴でしょう。保育園や幼稚園に求めることとは別に、教育は家庭で、現実を見据えて行う必要があるという意識の高さがうかがえます。

## 《未就学児(3～6歳)のゲームに関するアンケート調査結果》

※小数点以下を四捨五入しているため、合計が100%になっていないものもあります。

### 第1部：ゲームについて（選択式）

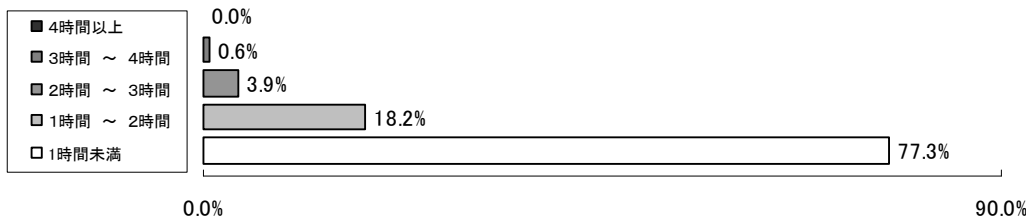
【質問1】 お子さん(未就学児)はゲーム機であそびますか？（※有効サンプル数：269人）



- ・「両方であそぶ」(25.7%)、「家庭用ゲーム機でのみあそぶ」(18.6%)、「携帯ゲーム機でのみあそぶ」(13.0%)をすべて足すと57.3%となり、ゲーム機であそぶ子どもが、約6割に達することがわかる。
- ・「両方」と「家庭用ゲーム機でのみ」「携帯ゲーム機でのみ」をそれぞれ合わせると、家庭用ゲーム機であそぶ子どもは44.3%、携帯ゲーム機であそぶ子どもは38.7%となり、家庭用ゲーム機が携帯ゲーム機を上回ることがわかる。

**【質問 2】（上記であそぶと答えた方のみ回答）**

お子さん(未就学児)はゲーム機で一日どれくらいあそびますか？（※有効サンプル数:154 人）

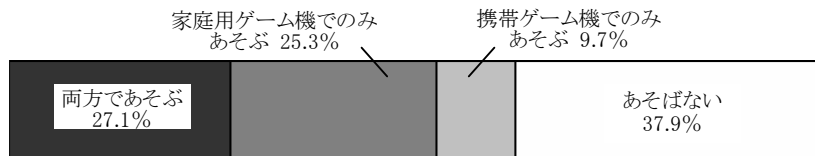


- ・子どもが一日にゲーム機であそぶ時間は「1 時間未満」(77.3%)が最も多い。

**【質問 1・2】総括**

ゲーム機であそぶ子ども(未就学児)は約 6 割に達するが、そのうちの約 8 割の家庭で、1 日にあそぶ時間が 1 時間未満にとどまることがわかった。

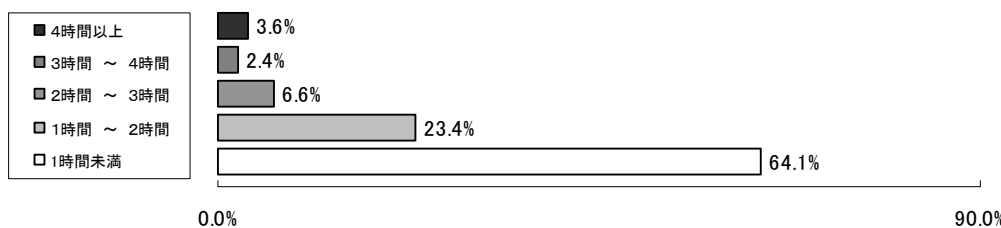
**【質問 3】 パパはゲーム機であそびますか？（※有効サンプル数:269 人）**



- ・「両方であそぶ」(27.1%)、「家庭用ゲーム機でのみあそぶ」(25.3%)、「携帯ゲーム機でのみあそぶ」(9.7%)を全て足すと 62.1%となり、子どもと同様に、ゲーム機であそぶ父親も、約6割に達することがわかる。
- ・「両方」と「家庭用ゲーム機でのみ」「携帯ゲーム機でのみ」をそれぞれ合わせると、家庭用ゲーム機であそぶ父親は 52.4%、携帯ゲーム機であそぶ父親は 36.8%となり、子ども以上に家庭用ゲーム機であそぶ父親が多いことがわかる。

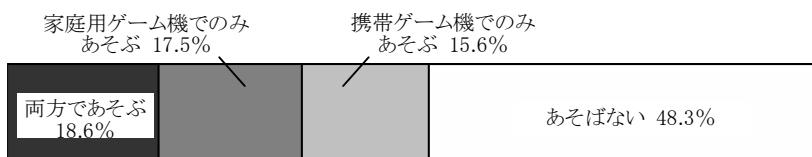
**【質問 4】（上記であそぶと答えた方のみ）**

パパはゲーム機で一日どれくらいあそびますか？（※有効サンプル数:167 人）



- ・父親の場合も、一日にゲーム機であそぶ時間は「1 時間未満」(64.1%)が最も多いが、子どもがゲーム機で遊ぶ時間と比べ、若干長時間の傾向。「4 時間以上」(3.6%)の人も。

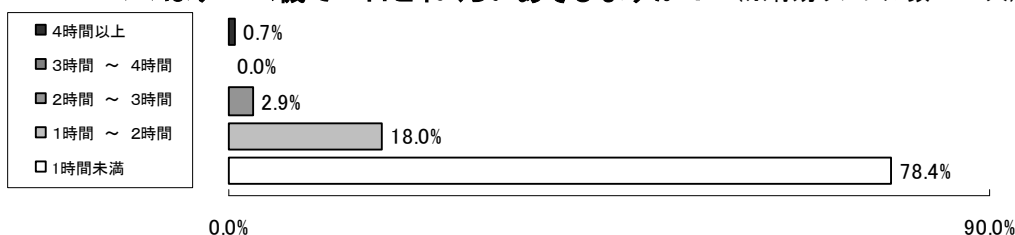
**【質問 5】 ママはゲーム機であそびますか？（※有効サンプル数:269 人）**



- ・「両方であそぶ」(18.6%)、「家庭用ゲーム機でのみあそぶ」(17.5%)、「携帯ゲーム機でのみあそぶ」(15.6%)を全て足すと 51.7%となり、ゲーム機であそぶ母親は、子どもや父親と比較すると、約 1 割少ないことがわかる。
- ・「両方」と「家庭用ゲーム機でのみ」「携帯ゲーム機でのみ」をそれぞれ合わせると、家庭用ゲーム機であそぶ母親は 36.1%、携帯ゲーム機であそぶ母親は 34.2%となり、母親の場合は家庭用ゲーム機と携帯ゲーム機の割合に大きな差がないことがわかる。

**【質問 6】（上記であそぶと答えた方のみ）**

ママはゲーム機で一日どれくらいあそびますか？（※有効サンプル数:139 人）

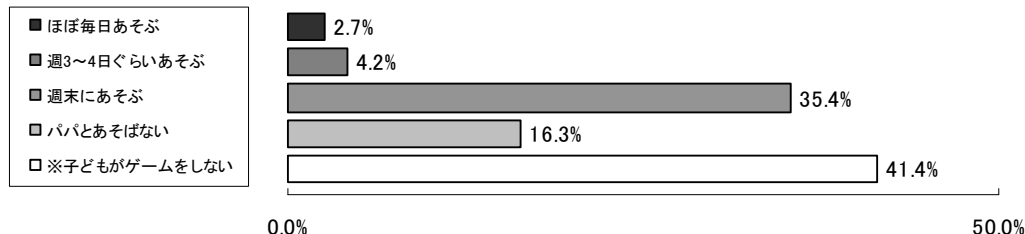


- ・母親の場合も、一日にゲーム機であそぶ時間は「1 時間未満」(78.4%)が最も多い。
- ・3 時間以上あそぶ母親は 0.7%にとどまっており、父親の 6%と比較してもわずかであることがわかる。

**【質問 3～6】総括**

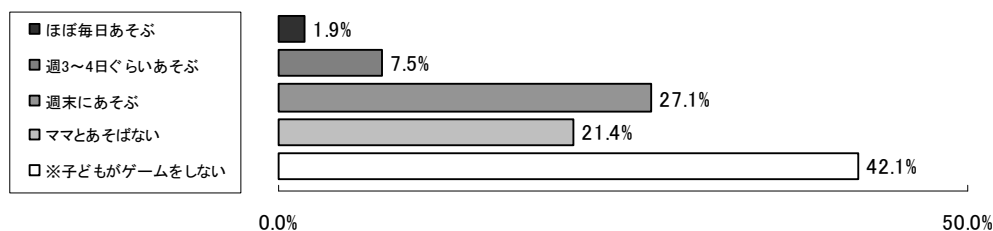
- ・母親は父親と比べると、ゲーム機であそぶ率・時間が少ない。
- ・「家庭用ゲーム機であそぶ」割合と、「携帯ゲーム機であそぶ」割合を比較すると、子ども、父親、母親とも、携帯ゲーム機より家庭用ゲーム機であそぶ比率が高いが、その差は、子ども(5.6%)、母親(1.9%)に比べて、父親は15.6%と大きく、家庭用ゲーム機であそぶ傾向がより強かった。

**【質問 7】 お子さん(未就学児)は、パパと一緒にゲーム機であそびますか？** (※有効サンプル数:263 人)



- ・父親とゲーム機であそぶ子ども(未就学児)は、42.2%。
- ・ゲームをする子ども(未就学児)が、父親とあそぶのは週末(35.4%)が最も多い。

**【質問 8】 お子さん(未就学児)は、ママと一緒にゲーム機であそびますか？** (※有効サンプル数:266 人)



- ・母親とゲーム機であそぶ子ども(未就学児)は、36.5%。
- ・ゲームをする子ども(未就学児)が母親とあそぶのも、父親同様に週末(27.1%)が最も多い。

**【質問 7・8】総括**

- ・父親とゲーム機であそぶ子ども(未就学児)は、4割以上(42.3%)だが、母親は4割に満たなかった(36.5%)。
- ・父親、母親ともに、一緒にあそぶ機会は週末が最も多かったが、母親(27.1%)は父親(35.4%)より8.3%少ない。
- ・子ども(未就学児)と一緒にあそぶ比率は、母親とより父親の方が高いが、週3日以上頻度であそぶ率は、母親(9.4%)が父親(6.9%)を上回った。

**【質問 1・3・5 より】 パパ・ママのゲームであそぶ割合と、子どもがゲームであそぶ割合の相関**

(※有効サンプル数:269 人)

	子ども-あそぶ	子ども-あそばない
パパ・ママ共にあそぶ	33.1%	7.1%
パパのみ-あそぶ	13.4%	8.6%
ママのみ-あそぶ	7.1%	4.5%
パパ・ママ共にあそばない	3.7%	22.7%

**【質問 1・3・5】の集計より**

- ・父親か母親、または両親がゲーム機であそんでいる場合、子ども(未就学児)がゲーム機であそぶ割合は5割を超える。
- ・逆に、父親、母親ともにゲーム機であそばない場合、子ども(未就学児)がゲームであそぶ割合はわずか3.7%という結果だった。

## 第2部：有名人イメージについて（自由記述式）

### 【質問9】自分の子どもの幼稚園・保育園の先生になってほしい有名人をあげてください。

#### ● 男性

（有効サンプル数：257人、上位8位まで）

順位	名前	理由	人数
1	佐藤 弘道	・しっかりした教育理論を持って、心も身体も成長するのを応援してくれそうなので。 ・子どものことをよくわかっていて、良い方向にもっていかけてくれそう。	24人
2	つるの 剛士	・子どもがいて親の立場も理解してくれそうだし、優しい印象があるから。 ・子どもが大好きで育児にも積極的に参加している理想のパパだから、良い先生になれると思う。	23人
3	香取 慎吾	・明るくて嘘がないイメージで、広い心を持っていそう。子どもにそんな風になって欲しい。 ・子どももすぐに懐きそうだし、一緒に元気に遊んでくれそうだから。	16人

（4位以下）

4	所 ジョージ	12人
5	木村 拓哉	10人
6	イチロー	6人
6	照英	6人

7	米村 でんじろう	5人
7	妻夫木 聡	5人
7	小池 徹平	5人
7	松岡 修造	5人

7	上地 雄輔	5人
8	桜井 翔	4人
8	山口 智充	4人
8	明石家 さんま	4人

#### ● 女性

（有効サンプル数：248人、上位8位まで）

順位	名前	理由	人数
1	ベッキー	・何事も楽しくこなす姿勢が好き。子供たちの目線で遊んでくれそう。 ・元気で明るく優しい、子供達とノリノリで遊べそうだし、保護者への気配りも申し分なさそうなイメージがあるからです。	35人
2	はいだ しょうこ	・宝塚出身でほんわかした雰囲気を持っているが何事にも基礎がしっかりとしていて、一本筋が通ってそう。 ・ご本人がほんわかしていそうなので、子供がのびのび育ちそう。	9人
3	上戸 彩	・明るくて真面目で、笑顔が子供たちに安心感を与えてくれそう。 ・子供が毎日保育園に行くのを楽しみにしてくれそうだから。	8人

（4位以下）

4	松嶋 菜々子	7人
5	長澤 まさみ	7人
6	久本 雅美	6人
6	天海 祐希	6人

6	北斗 晶	6人
7	乙葉	5人
7	仲間 由紀恵	5人
8	はるな 愛	4人

8	黒木 瞳	4人
8	麻木 久仁子	4人
8	和田 アキ子	4人

【質問9】総括 / 男性・女性ともに、明るいイメージ、やさしいイメージの有名人が多くあげられた。ただ、女性有名人の中には、「迫力があり、子ども達はおとなしくなりそう」という理由で、和田アキ子さんがあげられるなど、「しっかり叱れる」印象で選ばれる人も多かった。

### 【質問10】教育熱心だと思う有名人をあげてください。

（有効サンプル数：239人、上位9位まで）

順位	名前	理由	人数
1	ジャガー横田 夫妻	・新生児の頃からいろいろな教育法を試しているみたいなので。 ・父親のほうが、いろいろと子供が小さいときからいろいろさせているのをテレビで見たから。	15人
2	高田 万由子	・東大卒。TVでも割と一般人目線で子育て論を話している。でもダンナは音楽家だし、勉強偏重にならずバランスがよさそう。 ・東大出身で旦那様も一流の音楽家だし、教育に力を入れないわけがない。	13人
3	松岡 修造	・自身が熱い人なので、教育に対しても熱そう。 ・キチンと叱るところで叱ってくれそうです。	11人

（4位以下）

4	黒木 瞳	9人
5	武田 鉄矢	9人
6	アグネス・チャン	8人

6	工藤 静香	8人
7	木村 拓哉	6人
8	関根 勤	5人

8	山口 百恵	5人
8	松嶋 菜々子	5人
9	島田 紳助	4人

【質問10】総括 / 教育法、受験、英語などに関するトピックがある有名人が多くあげられた。「幼稚園・保育園の先生になってほしい有名人」アンケートとはかなり異なる結果となった。

## 《幼児向け教材「まいにちがたからもの」について》

今回のアンケートは、パソコンを使って学習する月刊幼児教材「まいにちがたからもの」のメインキャラクター“おーちゃん”を使った Wii ウェア『こども教育テレビ Wii あいうえ・おーちゃん』が、2009 年 4 月に発売されたことを記念し、実施しました。



メイン  
キャラクター  
おーちゃん



「まいにちがたからもの」は、わかることの喜びを知り、自ら考え、自ら学ぶ力をつけることを目的とした教材です。好奇心旺盛な幼児期に、親やまわりの人の顔色を見て判断するのではなく、自分で納得して知的な満足感を得ることができます。一方通行型のビデオ教材ではなく、パソコンを使った双方向型の教材とし、親しみやすいキャラクターを通して楽しく学べるよう開発されています。

◆ 「まいにちがたからもの」オフィシャルサイト <http://ochan55.jp/>

### 幼児向け Wii ウェア™「こども教育テレビ Wii あいうえ・おーちゃん」

「まいにちがたからもの」のキャラクターを使用した Wii ウェア「こども教育テレビ Wii あいうえ・おーちゃん」が、2009 年 4 月に発売されました。

「Wii ウェア」とは、Wii®をインターネットにつなぐことで購入ができる、任天堂「Wii ショッピングチャンネル」でお求めいただけるソフトです。

※『Wii ショッピングチャンネル』の詳細については、こちらの任天堂ホームページをご参照ください。

[http://www.nintendo.co.jp/wii/features/shopping\\_ch/index.html](http://www.nintendo.co.jp/wii/features/shopping_ch/index.html)

お茶の間のテレビで、ごっこ遊び感覚で楽しみながら、子どもの知的好奇心や思考力を育むことができるソフトで、カスタマイズできる自分のお部屋とドリル付きゲーム「いろまぜミキサー」のセットから始めます。

また、幼児期から小学校低学年までに身につけたい、感覚・社会・自然・言葉・数・知恵など 6 領域のカリキュラムから、29 種類の追加コンテンツを選べます。

価格／ソフト(主コンテンツ) 700 Wii ポイント、

各追加コンテンツ 200Wii ポイント、300Wii ポイント、400 Wii ポイント

推奨年齢／3 歳～7 歳、

Copyright (C) 2009 HomeMedia Limited/Little Studios, Inc./株式会社 旺文社

All Rights Reserved.

※Wii・Wii ウェアは任天堂の登録商標または商標です。

◆ 商品紹介ページ: <http://home-media.jp/aiueo/>



自分のお部屋の画面。3人  
まで登録ができます



ドリル付ゲーム画面。「いろまぜミキサー」より

以上

**【会社概要】**

社 名： 株式会社 旺文社  
代 表 者： 代表取締役 赤尾 文夫  
設 立： 1931年10月1日  
本 社： 〒162-8680 東京都新宿区横寺町 55 TEL：03-3266-6400  
事業内容： 教育・情報をメインとした総合出版と事業  
U R L： <http://www.obunsha.co.jp/>

**【本件に関するお問い合わせ先】**

株式会社旺文社 広報担当：山縣(ヤマガタ)・三澤(ミサワ)  
TEL:03-3266-6495 FAX:03-3266-6849 E-mail：[pr@obunsha.co.jp](mailto:pr@obunsha.co.jp)